

学校法人 黒崎学園

平成29年度 事業報告書

1. 法人の概要

法人名 学校法人 黒崎学園
代表者 理事長 山東 牧子
住所 大阪市城東区成育3丁目4-20
電話 (06) 6933 - 0071
FAX (06) 6933 - 0072

設置する学校

住所 大阪市城東区成育3丁目4-20
名称 野江幼稚園

入学定員及び園児数の状況

	入学定員 (人)	実園児数 (人)
3歳児	70	94
4歳児	105	81
5歳児	105	83
合計	280	258

役員・教職員の概要

理事 6名
監事 2名
評議員 13名
教職員 18名 (うち教員 14名 職員 4名)

2. 事業の概要

◎ 教育方針

本園は、教育過程の基本をそれぞれの環境の場を通して行い、幼稚園の教育要領に示される教育目標と特長のある本園の教育方針をあわせて「**心情** 豊かに、**意欲** を持って、**態度** で示す」を育成のねらいとし、子どもたちが様々な体験を通して自己を形成していくように、ご家庭の協力も得て、職員が愛情を持って教育する。

◎ 行事等実績報告

- | | |
|-----|--|
| 一学期 | 入園式、母親参観とPTA総会、親子遠足、日曜(父親)参観、春の園外保育(年中)、七夕まつり、お泊まり保育(年長) 夕涼み盆踊り |
| 二学期 | 運動会、秋の親子遠足(年少:ぶどう狩り、年中:みかん狩り、年長:いも掘り)、秋の園外保育(年長、年中、年少)、七五三、作品展(祖父母参観)お餅つき、クリスマス音楽会 |
| 三学期 | 豆まき、発表会、お別れ遠足(年長)、卒園式 |
| その他 | お誕生日会など |

自己評価

1、平成29年度の事業の概要

(A) 保育面では・・・園児が楽しく行事に参加出来るように今まで以上に配慮することを目標とした。

- ・年少組には、完璧を求めず行事は「あそび」として楽しく参加することに意義を求めた。
- ・年中組には、お友達と一緒に参加することを目的した。
- ・年長組には、自分の意志や希望をしっかりと持ち、友だちと協力して行事を進めていこうとする力を育んだ。

(B) 施設面では・・・園の顔とも言える門および塀を新しくする。

- ・防犯対策として、門の高さを変更して塀を一新し、通りすがりの人々に「ここが幼稚園である」という好印象を持っていただけるようなものにしたいと計画中である。

2、結果評価

(A)については、教諭の地道な努力により、一応 目的に達しているが、まだまだ特別支援の必要な子どもたちへの指導が難しく、日々話し合いを持ったり、勉強したり、と苦戦中ではあるが努力の成果はでてきているように思う。

(B)については、平成29年～30年に渡って工事が進行中である。

3、今後取り組むべき課題

(A) 保育面では・・・ 特別支援児の指導の研究。

(B) 施設面では・・・ 電力不足の為、中断しているエアコンの完全設置と保育室のリフォームである。

学校関係者評価

本園の後援会である千草会の新年会 平成30年1月20日、
総会 平成30年6月23日において
当園の教職員が日頃の支援に感謝の意を表わし、
園長が近年の幼児教育の変動や本園の近況を報告した。

後援会の皆さま方より

特に指導を要する事項はないが、今後の入園者増加を希望し、今まで通りの賑やかな活気ある行事保育を続けられることを期待する とお言葉をいただいた。
また 防犯対策として門や塀の高さに留意することは時節柄必要なことであり、
保護者の安心感にもつながり、大変よいことだ とご賛同いただいた。

財務状況

公認会計士監査により、適正に運営していると認められた。

平成29年度計算書類

資金収支計算書

(収入の部) 単位：千円

科 目	決 算
学生生徒等納付金収入	15,916
手数料収入	1,010
寄付金収入	1,035
補助金収入	112,296
資産売却収入	1,236
付随事業・収益事業収入	16,546
受取利息・配当金収入	33
雑収入	3,495
借入金等収入	0
前受金収入	0
その他の収入	26,900
資金収入調整勘定△	△ 186
前年度繰越支払資金	264,488
収入の部合計	442,767

(支出の部) 単位：千円

科 目	決 算
人件費支出	66,899
教育研究経費支出	13,864
管理経費支出	24,101
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	5,400
設備関係支出	1,480
資産運用支出	3,591
その他の支出	25,595
[予 備 費]	
資金支出調整勘定△	△ 3,964
翌年度繰越支払資金	305,801
支出の部合計	442,767

学校法人 黒崎学園

事業活動収支計算書

単位：千円

		科 目	決 算	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	15,916	
		手数料	1,010	
		寄付金	1,035	
		経常費等補助金	112,296	
		付随事業収入	16,546	
		雑収入	3,495	
		教育活動収入計	150,297	
	事業活動支出の部	人件費	66,899	
		教育研究経費	23,111	
		管理経費	25,457	
		徴収不能額等	0	
		教育活動支出計	115,467	
		教育活動収支差額	34,830	
教育活動外収支	事業収入の部	受取利息・配当金	33	
	事業活動	その他の教育活動外収入	0	
	事業活動	教育活動外収入計	33	
	事業支出の部	借入金等利息	0	
特別収支	事業収入の部	その他の教育活動外支出	0	
		教育活動外支出計	0	
		教育活動外収支差額	33	
	事業活動	経常収支差額	34,863	
		事業収入の部	資産売却差額	1,236
		事業活動	その他の特別収入	0
		事業活動	特別収入計	1,236
	事業活動	事業支出の部	資産処分差額	413
		事業活動	その他の特別支出	0
		事業活動	特別支出計	413
			特別収支差額	823
		[予 備 費]	0	
		基本金組入前当年度収支差額	35,686	
		基本金組入額合計△	0	
		当年度収支差額	35,686	
		前年度繰越収支差額	253,255	
		基本金取崩額	1,209	
		翌年度繰越収支差額	290,150	

貸借対照表

(資産の部)

単位：千円

科 目	金 額
固 定 資 産	620,694
流 動 資 産	305,991
資 産 の 部 合 計	926,686

(負債の部)

単位：千円

科 目	金 額
固 定 負 債	12,784
流 動 負 債	4,042
負 債 の 部 合 計	16,826

(純資産の部)

単位：千円

科 目	金 額
基 本 金	619,710
繰 越 収 支 差 額	290,150
純 資 産 の 部 合 計	909,860

財産目録

単位：千円

1 資 産 総 額	926,686
Ⅰ 固 定 資 産	620,694
Ⅱ 流 動 資 産	305,991
2 負 債 総 額	16,826
Ⅰ 固 定 負 債	12,784
Ⅱ 流 動 負 債	4,042
3 純 資 産	909,860

(参考)

事業活動収入計	151,565
事業活動支出計	115,879

監 査 報 告 書

平成 30 年 6 月 30 日

学校法人 黒崎学園
理事会・評議員会 御中

学校法人 黒崎学園

監 事 ニッ迫 健二

監 事 岡部 宏明

私たちは、学校法人黒崎学園の監事として、私立学校法第 37 条第 3 項に基づいて同学園の平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）における業務及び財産の状況について、理事会その他重要会議に出席するほか、理事長から学校運営の報告を聴取し、重要書類を閲覧し、会計監査人から報告説明を受け、事業報告書及び計算書類等を調査いたしました。

監査の結果、同学園の業務及び財産の状況に関して不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められませんでした。

また、財務に関する計算書類は学校法人会計基準に準拠しており、学校法人黒崎学園の平成 30 年 3 月 31 日現在の財務状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めます。

(注) 監事ニッ迫~~健二~~及び監事岡部~~宏明~~とも私立学校法第 38 条第 5 項に定める外部監事であります。